

## 平成 26 年度 第 2 回 市長と語ろう！タウンミーティング 議事録

**開催日時** 平成 26 年 6 月 25 日（水） 午前 8 時～正午

**開催場所** 福原公民館（吾国愛宕ハイキングコースの散策を合わせて実施）

**参加者** 市民 21 人

### 《フリートーク（意見交換）》

- 1 ハイキングと市政懇談会の関連について
- 2 吾国愛宕ハイキングコースの案内板について
- 3 女性が歩きやすいハイキングコースの整備について
- 4 防犯連絡員の貸与品について
- 5 通学路付近の廃屋の撤去について
- 6 河川の管理と農業用水路の整備について
- 7 農道の整備について
- 8 福原公民館の雨漏りについて
- 9 坂本九関連のイベント開催について
- 10 交差点の改善について
- 11 健康診断の数値の基準について
- 12 読売新聞茨城版に掲載された広告について
- 13 喫煙者への配慮について

### 《内容》

#### 1 ハイキングと市政懇談会の関連について

##### 【意見等】

今日のハイキングと市政懇談会の関連は何なのか聞かせていただきたい。

##### 【回答】

吾国愛宕ハイキングコースに関して、特に、駅からの案内板が欲しいという意見を中心に、案内板の整備について多くの意見をいただいています。懇談会と合わせてコースを歩き、一緒に考えたい、一緒に歩いてコースを知って欲しい。そして、ハイキングコースや市政についても意見をいただきたいということで実施しました。

#### 2 吾国愛宕ハイキングコースの案内板について

##### 【意見等】

登山口がわかりにくく、特に農道は迷いやすい。踏切をわたるところや北関東道あたりの道に、大きな看板があればよいのではないかと。また駅のホームに、電車内からでもひと目でわかる案内板があってはどうか。現在駅前にある地図は、旧笠間市全体のもので、福原の場所やハイキングコースがわかりにくくなっている。

##### 【回答】

現在ある看板は、新しいものや古いもの、市が作ったものやそうでないものなどさまざまです。これらを、愛宕山のハイキングルートも含めて統一して、福原駅から岩間駅までをしっかりと整備したいと考えています。地図に関しても、福原中心のものにするなど、しっかりと対応します。駅構内への看板の設置となると、JR との協議も必要になりますが、駅を降りてからの案内は対応していきたいと思えます。

### 3 女性が歩きやすいハイキングコースの整備について

#### 【意見等】

ハイキングコースに関して、女性に人気が出ればもっと歩く人が増えると思う。女性が安心して歩けるかどうかを考え、トイレを作ってみてはどうか。

#### 【回答】

参考にさせていただきます。

### 4 防犯連絡員の貸与品について

#### 【意見等】

防犯連絡員の貸与品として帽子とベストがあるが、防犯連絡員が変わった時には、新品の帽子を支給し、ベストのクリーニング代を出してもらえないか。防犯連絡員として頼める人を区長が探し、頼み込んでお願いしているという現状で、手当ての支給はないのに、クリーニング代等の負担を強いるのは無理があるのではないかと思う。

#### 【回答】

昨今、全国で登下校時の犯罪が発生していますが、防犯連絡員の皆さんに地域の安心、安全を守る一翼を担っていただいているということをお大変ありがたく思っています。地域の防犯連絡員だけでなく、場所によっては区長さんのなり手がいないなど、いろいろな意見をいただいているのも事実です。行政も区長さんを通じて何かとお願いすることが多いですが、それが区長さんの負担になっていることも事実であり、どうやって地域コミュニティを維持していくのかは大きな課題です。防犯連絡員だけでなく、民生委員、保護司などもボランティアで活動していただいているのが事実であり、引き受けてくれる方を探すのは課題となっています。帽子は肌に触れるものなので新品を支給するなど、物品の支援は前向きに対応していきたいと思いますが、人材確保については、大変だと思いますが、できるだけ地域で探していただきたいと思っております。

### 5 通学路付近の廃屋の撤去について

#### 【意見等】

通学路の近くに廃屋がある。できればきれいにしてもらいたいが、何か市で方策はないのか。

#### 【回答】

昨年、空き家条例が制定されました。まず、維持管理されていない空き家に関しては、情報を提供してもらえれば、持ち主にお願いし、指導、氏名公表等を行います。取り壊しには、要件はありますが、30万円を限度に補助を出しています。年80件ほどの相談があり、今のところ6~7軒を取り壊しました。通学路の近くの廃屋の件は、環境保全課で対応が可能です。

次に、維持管理がされている空き家に関しては、空き家バンクを創設して、空き家所有者と利用希望者の仲介をしています。今のところ8件ほどの登録があり、3件の契約がありました。

### 6 河川の管理と農業用水路の整備について

#### 【意見等】

地区で河川の清掃を毎年行っているが、県では約100mの区間は底払いをしてくれたが、まだ清掃が行われていない区間がある。ここはいつ作業をしてくれるのか。県にも要望はあるが、底払いをしていないところにヨシが生えて、底が上がってきてしまっている。河川の土砂の撤去をお願いしたい。農業用水路も底が上がっているところがあり、整備をしてもらいたい。

## 【回答】

河川の土砂の撤去は県の仕事ですが、予算が減っていく中ですぐには難しいこともあります。市では、地元の方々のできる範囲で河川清掃をお願いしていますが、危険な場所については無理して作業しないでください。市も市内のすべてを整備することは難しいので、順番にやっていくと何年おきとか、段階的にやることになります。今のお話は、県につながうようにしますが、とりあえず草刈りができるところだけでも作業をしておいてほしいと思います。なお、土砂の捨て場があると県の対応も早くなると思います。

農業用水路の整備ですが、市の農村整備課が担当しています。整備は受益者の方にも負担してもらっています。ケースバイケースですが、たとえば受益者と市で費用を半分ずつ負担するなど、協力をお願いしています。

## 7 農道の整備について

### 【意見等】

北中山の農道は、大型の機械が入るので、土手が崩れたり、橋が落ちたりしているところがある。市はどこまで整備してくれるのか。今年の4月、道路の利用者や農業従事者などがお金を出し合って、業者に整備をお願いした。

### 【回答】

基本的に現物支給で、受益者の方々にやってもらっています。たとえば、碎石を支給して、受益者の方々に敷いてもらうなどです。ただ支給だけでなく、きれいにならしてほしい、自分たちだけではできない、という声が出ているのも事実です。市道であれば、市が整備するのは当然ですが、整備の要望すべてに応えることは難しいので、現場を見て、生活道路として利用されているかどうかや通行上の危険度、利用頻度など、いろいろな状況を勘案してケースバイケースで判断しています。

地元でお金を出し合って整備をしたところがあるという事実は、きちんと受け止めたいと思います。

## 8 福原公民館の雨漏りについて

### 【意見等】

公民館の屋根をコーティングしてもらったが、今年になって雨漏りがするようになり、雨が降った数日後に漏れてくる。屋根の真ん中に水が溜まるようになってしまった。屋根を葺きなおすなど修理してもらえないか。

### 【回答】

雨漏り防止について、早急に対応するように笠間公民館にしっかりと指示します。

## 9 坂本九関連のイベント開催について

### 【意見等】

地元のミュージシャンや坂本九の家族に集ってもらい、「坂本九音楽祭」のようなイベントを開いてはどうか。

### 【回答】

5、6年前に笠間公民館で坂本ファミリーのコンサートを実施しました。市がやるか実行委員会がやるかどうかは別として、機会があれば開催したいと思います。坂本ファミリーには、かさま応援大使としてご協力をいただいています。今年の4月からは、笠間駅、岩間駅、友部駅の発着メロディーが坂本九さんの曲になりました。

## 10 交差点の改善について

### 【意見等】

国道 50 号の交差点で、中学生が交通事故に遭った。この交差点は横断歩道が長く危ない。また、変則の交差点なので停止線の位置に問題があると思う。警察に話したが、調査はしてもらえたものの、改善はされていない。

### 【回答】

停止線をつけるのか、横断歩道の位置を変えるのか、それを最終的に決めるのは公安委員会です。現地の課題を市から警察に伝え、改良する必要がある場合は、警察から公安委員会に伝えます。市から警察にも話をしてみます。

## 11 健康診断の数値の基準について

### 【意見等】

人間ドッグなどの健康診断に関する新基準ができたという話がある。これまでの基準と新しい基準、市はどちらを採用するのか。

### 【回答】

基本的に、基準は国際基準に合わせるべきだと考えています。どちらの基準を採用するにせよ、住民にきちんと知らせます。

## 12 読売新聞茨城版に掲載された広告について

### 【意見等】

読売新聞茨城版で、岩間についての広告がでていたが、とてもよかった。今後、笠間や友部も取り上げるつもりはあるのか。

### 【回答】

あの広告は自動車会社からの提案で実施しました。市の情報は、できるだけ県の記者クラブに提供するように心掛けていますが、取り上げるかどうかはマスコミ次第です。

## 13 喫煙者への配慮について

### 【意見等】

笠間市のたばこ税の税収はどのくらいか。公共施設の建物内は禁煙。役所は敷地内も禁煙になる。たばこは市の財政にも寄与しているので、喫煙者にもっと配慮してほしい。

### 【回答】

税収は 5 億円ぐらいです。税金と喫煙・禁煙の問題は分けて考えるべきだと思いますので、公民館や体育館など、長時間滞在するところは、喫煙スペースを設けています。市役所の場合、来庁者の滞在時間が長くないので、全面禁煙としました。市は健康都市を掲げていることもあり、理解していただきたいと思います。